



- **新小学1年生おはなし会**
「1年生になるんだもん!」
日時=3月11日(土)午前11時~12時
対象=新小学1年生と保護者(未就学児も可)
- **ことばを育て 1歳からのおはなし会**
日時=3月14日(火)午後1時30分~2時
- **赤ちゃん絵本のおはなし会**
日時=3月17日(金)午後1時30分~2時30分
対象=1歳児までとその保護者
- **ドレミファ紙芝居(主催:ソフトデュオ)**
日時=3月19日(日)午前11時~11時30分
- **本となかよし(主催:パオ)**
日時=3月19日(日)午後2時~3時
- **はじめて絵本のおはなし会**
日時=3月26日(日)午前11時~12時
対象=1歳児までとその保護者
- **春のこどもフェスティバル おはなし会**
日時=3月30日(木)午前11時~12時
- **たこさんのおはなしや**
木曜(3月30日を除く)、午前11時~11時30分
- **おはなしの会**
土曜(3月4日・11日を除く)、午前11時~11時30分
- **ブックスタート絵本の引き換え&おはなし会**
土曜、午後1時~3時
- **本の福袋「〇〇袋」**
テーマと対象年齢に沿った本を3冊~5冊のセットにし
自分では選ぶことのない本と出会える、本の福袋「〇〇袋」
期間=3月23日(木)から福袋終了まで
- **第4回 親子で読んでほしい絵本大賞・ベビー賞
紹介と読み聞かせ**
日時=3月5日(日)午前10時30分~12時
詳しくは当館ホームページをご覧ください。

『バウムクーヘンの文化史』
三浦裕子 著 青弓社



ユニークな形状の菓子、バウムクーヘン。レシピの解説を中心にその変遷を考察し、現在のバウムクーヘンに至る道のりを明らかにする。独自の発展を遂げた日本のバウムクーヘンにも言及。貴重なレシピの和訳や図版も多数収録。

■ **司書のおすすめ** ■
本館スタッフがおすすめの1冊を紹介
本館司書 城取清江

『**ヴィジュアルで見る 歴史を進めた植物の姿**』
河野智謙著/グラフィック社

植物科学史を元に人と植物の共進化の歴史を辿ります。生き残りを賭けた植物たちのしたたかな戦略は人の暮らしをどう変えたのか、環境や科学技術で未来はどうなっていくのかを分かりやすく解説しています。イラストや中近世の鮮やかな植物画も多く、図鑑としてもお楽しみいただけます。他にも植物に関する読み物や図鑑も多数所蔵しておりますので、是非ご利用ください。

図書館の休館日	
(祝日の場合は開館、翌日休館)	
前橋市立図書館本館・上川淵・ 下川淵・桂萱・総社・元総社・ 南橋・大胡・富士見・総合教育 プラザ分館	月 曜 日
芳賀・東・清里・永明・城南・ 宮城・粕川分館	木 曜 日

ICタグ貼付作業が本館、こども図書館、各分館で順次行われています。資料の移動等がございます。ご迷惑をおかけしますが、ご理解の程、よろしくお願いいたします。

新刊案内



編集よもやま話

先月、テレビの某人気番組で前橋が取り上げられ、岩神の飛石、八幡山古墳、徳川家康に「関東の華」と謳われた前橋城、臨江閣などが紹介されておりました。それにしても前橋が、旧500円札の岩倉具視卿に「日本の華」と称されていたことは初耳でした。図書館では今月より電子書籍を導入いたしました。そして、一部の分館を除き、ICタグシステムを利用した自動貸出機が4月から稼働予定です。最新のICT技術に触れながらも、昭和レトロの雰囲気漂う「文化の華」(ちょっと大袈裟でしょうか)図書館本館に足を運び、お好みの書物を探してみる。たまにはそんなミスマッチ、いかがでしょうか。(O)



前橋市立図書館だより

令和5年(2023年)3月 第394号



電子書籍がご利用できます

前橋市立図書館で電子書籍が始まります

E-BOOK

いつでも閲覧できる!

- 電子図書館の便利なところ
インターネットがあれば24時間いつでも利用可能!
返却日に自動返却されるので返し忘れがない!
- 利用いただける方
前橋市立図書館の利用カードをお持ちの方
- 利用できる端末
パソコン、スマートフォン、タブレット
※インターネット接続できるもの
- 利用できる冊数 3冊
貸出期間 15日間 貸出日を含む

電子図書館へのアクセス
お持ちの端末で前橋市電子図書館サイトへアクセス

※閲覧は無料ですが、ご利用時の通信費は利用者負担です。
図書館にある全ての本が閲覧できるわけではありません。
※視覚障害者向けサイトもありますので、詳しくは前橋市立図書館ホームページをご確認ください。

3/1オープン!

前橋市電子図書館

問い合わせ ☎027-224-4311

2023.03.01 wed START

MAEBASHI CITY DIGITAL LIBRARY

前橋市立図書館

3月1日(水)から、市立図書館は電子書籍サービスを始めました。今までは来館して本を借りたり返したりしていましたが、これからはお持ちの端末から専用のサイトへアクセスすれば、もっと手軽に読書ができます。詳しくは裏面でご案内します。

手軽で便利な電子書籍をご利用ください

前橋市電子図書館始めました。より身近に気軽に読書を体験できます。

市立図書館では3月1日(水)から電子書籍サービスを開始しました。デジタル化された書籍を、インターネットを通じてご自身のパソコンやスマートフォン、タブレットなどで24時間借りて読むことができます。これまでは来館してカウンターで本を受け取っていましたが、これからは、お持ちの端末から気軽にアクセスして、いつでも読書をお楽しみいただけます。返却も端末からできますので、ご来館は不要です。

利用対象=図書館利用カード登録者
貸出冊数=3冊
貸出期間=貸出の日を含めて15日間

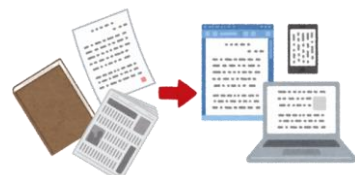
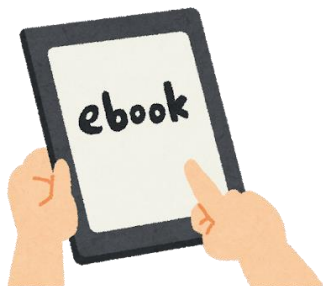
利用に係る通信料は、利用者ご自身の負担となります。
図書館にある書籍が電子書籍になるわけではありません。

問い合わせ=市立図書館
☎027-224-4311



※イメージ画像

紙の本は、これまでどおりカウンターで本の貸出・返却を受付けます。



電子書籍は、タブレットやスマートフォンを使って、場所を選ばず、どなたでも読書を楽しめます。

第2回上毛仏教美術展

2月5日まで、本館2階展示室にて第2回上毛仏教美術展が開催されました。今回は特別企画として、江戸時代の天明3年に噴火した浅間山からの焼泥流による被害図(当館所蔵)を展示しました。展示された品々は、江戸時代～現代の仏像や絵画で、県内の各寺院から集められたものです。ひとつとして同じ像はなく、多様な仏教文化が各地域に伝えられ、大切に守られたものと実感します。講演会は二日にわたり開催され、それぞれ天明年間に起きた大災害と関連したテーマが語られた大変興味深い講演でした。近年は天災も多く、それだけに多くの来場者の関心を引いていました。併せて当館所蔵の、天明噴火の関連書籍を県内資料室前に展示し、こちらも利用者が展示本を手にとっていました。



1月24日に開催された講演会



関連書籍も展示しました

調べものに、2階の資料がお役に立ちます

例えば一口に事典・辞書といっても様々です。図書館2階の調査相談室にある辞書・事典・年鑑等は、本の初めから終わりまで通して読むこと(通読といいます)を目的としていません。様々な知識が詰まっている百科事典を始め、独自の視点で編集されている事典もあります。白書・統計書などは、普段はあまり馴染みがありませんが、社会を色々な視点から調査した結果のデータです。今の暮らしを反映する数値でもあります。ここでは、ユニークな事典をご紹介します。

『アンケート調査年鑑』 並木書房
毎年様々なアンケート調査を行い、オリジナル資料をそのままの形で収録しています。今の社会の生活様式や行動・消費の実態等が分かります。アンケート内容も正に「今の時代」を反映したもので、人々が今、どんなことを考え、何に関心があるかを幅広い世代から意見を集め、掲載しています。

『大名の江戸暮らし事典』 柗風舎
江戸に幕府を開いたのは、今年の大河ドラマの主人公である徳川家康です。その江戸時代の大名の暮らしぶりを10章のテーマに分けて解説。「殿席別大名一覧」には、前橋から川越に移った松平家の席順や、大名屋敷の一覧も掲載されています。

インターネットで調べもの

今やインターネットは、調べ物には欠かせない手段です。郷土資料室に設置のインターネット端末で検索すれば、紙の本では調べきれない情報を得ることもできます。

国立国会図書館デジタルコレクション
当館に所蔵のない絶版の書籍を調べることができるのが大きな特徴です。もちろん全部の本を見ることはできませんが、一部はインターネットで公開されていますので、ご自宅のパソコンからでも、本の内容を画像で確認できます。(※図書館でこのサービスを利用するには利用者登録が必要です。)

朝日新聞記事検索サービス
『朝日新聞クロスサーチ』
1879年から今日までの記事検索ができます。一部当時の紙面で表示可能です。過去の出来事調査や、レポートの作成、就活の時事問題対策等にも役立つ情報を収録しています。

上毛新聞記事検索
2000年以降の新聞記事を、CD/DVD-ROMで閲覧します。日付・キーワードから記事を探し出すことができます。2000年以前の記事は、マイクロフィルムを使用しての閲覧となります。



『列車名大事典』イカロス出版
あいうえお順に国鉄時代から現在のJRまで、列車名を一部写真付きで解説。走っていた区間や列車の名前の由来も分かります。列車名の略史が年表形式でも記載されています。

レファレンス協同データベース
各地の図書館に寄せられた様々な質問を、データベース化した国立国会図書館が運営するサイトです。調べたいことが曖昧でも、キーワードで検索できます。中には似たような質問が見つかるかもしれません。掲載書籍情報もあります。

群馬県立図書館デジタルライブラリー
群馬県立図書館のホームページで、県内の市町村の貴重な絵図や資料をインターネットで公開中です。前橋市が提供したものは、『前橋城絵図』と『前橋祇園祭礼絵巻』です。画像の拡大縮小もできますので、細部まで見ることができます。



宝暦3年の前橋祇園祭礼絵巻